NO. 1　第12号　発行日 5月19日

校内新聞

発行者 文化・出版部

『開校式』に行って

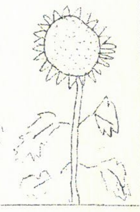
☆我校から開校式に出席したのはたったの八人で、新入生二百七十人に対してはあまりにもみじめであったような気がする。完全に圧倒されてしまってどこか知らない所へ行ったような気がした。

新入生を見て…… 私よりずっと皆が年上の人達のような感じを受けた反面私達はいつまでもある一部分にでも子供のようなおさなさというのか、かわいらしさが残っていてうれしいような気がした。

☆私達はいったい何の為に開校式、入学式と出席したのだろうか。いろいろな人達の話には、ほんのひとかけらも私達のことは出て来なかった。

私達三年は一期生で、二年が二期生であるのに、そこでの話は一年が一期生であるといわれたこと。本当にくやしかった。

それから制服、女子も男子も私服みたいだった。もっと学生らしい方がよかったかも……。

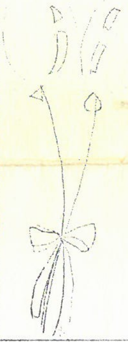


☆入った時あまりの人数に圧倒された感じであった。始めての入学式だからもっと盛大にやるのかと思っていたが何となくしらけているようすに思えた。新校長のあいさつでも紹介してもらっただけでひと言も言わなかったのです。それに来賓の祝いのことばは入学してきた一年ばかりのことを言って　私達のことはまるで無視、忘れていたにしてはちょっとひどすぎやしませんか?

ほんとに何しに行ったのかわかりませんでした。

☆開校式に出席した八人と先生方の心にいいようもない激怒と不安とくやしさ、なさけなさが胸にし・みこんで頭から離れようともしない言葉がありました。「第一回入学生である君達には過去はないしたがってこの神戸北高校は君達の手で造り上げていってほしい。第一回入学生であるから第一回卒業生になるだろう」と言う教育委員会からの祝辞でした。私達をまるで無視した言動ではありませんか?

おまけ、やっかいもの、なくてもよい、いえ私達なんて関係ないんだ。そんな感じさえした位でした。



総合球技大会

テニス

〈個人戦〉二回戦

上池・大城〉四対一（篠山産）（負）

奥田・小林〉四対〇（氷上）（負）

黒田・上岡〉四対三（負）

〈団体戦〉二回戦

奥田・小林〉二対一（湊川）（負）

練習不足だったと思う八月に試合があるのでみなさん応援して下さい。

テニス部より

バレー

15対7

15対2

（有高）（負）

一番はじめに強いところとあたったので気ぬけした。頑張ったのに残念だった。バレー部より

四十八年度予算決定

維持費（円）

生活部	5,000
美化部	20,000
体育部	20,000
文化・出版部	6,000
図書部	60,000
厚生部	0
保健部	15,000
放送部	18,000

第27回漢字テストの結果

2の1	65点
2の2	73点
3の1	66点
3の2	74点
平均	70点

体格の比較

（女子）

	本校	県
身長	155.3	155.6
体重	51.6	50.4
座高	83.7	85.0
胸囲	80.9	81.0

県47年度（平均）

※お笑いコーナー

へそとは

。女の子が夏になるとむしように見せたがる部分。

。胎児ののぞき穴

。ごまをとって暇をつぶせる唯一の場所。

おなかの神様であります。

校内球技大会の結果。

♡総合第一位　三の一

〈バレーボール〉

一位　三の一

二位　三の二

〈ソフトボール〉

一位　三の一

二位　三の二

〈ひとこと〉

。雨の降る中を頑張っただけあったと思う。

三年一組より

。競技種目が少なかったと思う。

。楽しい一日がすごせた。